

くわな市議会だより

平成26年6月定例会号

第10号

発行日 平成26年8月15日

「トマト」

長島地区では化学肥料や農薬の節減に努めた安心安全なトマトの栽培が行われています。

甘さに定評のあるブランドトマトの桃太郎を中心に栽培され、生食だけでなく、ケチャップなどの加工品にも多彩に利用されています。

目 次

- | | | |
|----------------------------|--|--------------------------|
| 01 表紙 | 05 教育経済委員会の概要／建設水道委員会の概要 | 09 一般質問 |
| 02 政務活動費の使途状況を報告します | 06 新病院の整備等に関する特別委員会の概要／市議会議員選挙ここが変わります | 10 一般質問 |
| 03 6月定例会の概要／議会改革度がランクアップ!! | 07 議案質疑／一般質問 | 11 一般質問／議会報告会を開催しました |
| 04 総務政策委員会の概要／福祉安全委員会の概要 | 08 一般質問 | 12 桑名市議会からのお知らせ／議会活動状況報告 |

平成
25年度

桑名市議会 政務活動費の使途状況を報告します!!

政務活動費は、市民の意思を把握し、市政に反映させる活動に使われます。具体的には、会派または議員が行う調査研究、研修、広報・会議への参加など必要な経費に使われています。

議員一人に対して月額5万円が交付されており、平成25年の使途状況は下表のとおりです。残金は返還されていません。

政務活動費の交付を受けた会派の代表者及び議員は、収支報告書等を作成して議長に提出しなければなりません。

この收支報告書等は、だれでも議長に対して閲覧を請求することができます。

(単位:円)

会派	調査研究費	研修費	会議費	広報・広聴費	交付決定額	差引残額	補足
	資料作成費	資料購入費	人件費	事務費	支出合計		
桑風クラブ・無会派(5人)	981,017	334,250	0	431,970	3,200,000	1,407,968	12月1人追加 6月2人減 1月1人減
	1,666	2,834	0	40,295	1,792,032		
新桑会・無会派(5人)	735,225	164,534	0	127,407	2,550,000	1,363,085	8月、12月各1人追加 8月1人減
	15,009	102,650	0	42,090	1,186,915		
フォーラム新桑名(4人)	671,673	135,342	0	0	2,400,000	1,410,780	
	0	165,731	0	16,474	989,220		
希望(4人)	449,605	227,475	0	1,445,587	2,400,000	230,751	
	20,501	13,596	0	12,485	2,169,249		
新自由クラブ(3人)	1,037,743	310,849	0	407,707	2,250,000	202,657	12月1人減
	0	260,427	0	30,617	2,047,343		
日本共産党桑名市議団(2人)	41,925	277,740	0	423,366	1,200,000	123,845	
	32,993	48,267	0	251,864	1,076,155		
公明党桑名市議員団(2人)	68,172	43,045	0	0	1,200,000	1,015,337	
	0	33,380	0	40,066	184,663		
市民クラブ(2人)	0	0	0	214,940	1,200,000	978,012	
	0	0	0	7,048	221,988		
辯(2人)	293,755	0	0	0	1,000,000	706,245	6月～3月
	0	0	0	0	293,755		
辻内裕也	105,395	0	0	0	200,000	94,605	4月～8月
	0	0	0	0	105,395		
市野善隆	118,326	74,120	0	0	250,000	57,554	8月～12月
	0	0	0	0	192,446		

事務費	人件費	資料購入費	資料作成費	広報・広聴費	会議費	研修費	調査研究費
その他、政務活動の事務遂行に必要な経費	政務活動を補助する職員の雇用に必要な経費	政務活動に必要な図書や資料等の購入に必要な経費	政務活動に必要な資料を作成するために必要な経費	市民に対して行う広報・広聴活動に必要な経費	各種会議に必要な経費	研修会や講演会の実施に必要な経費のほか、他の団体が開催する研修会や講演会等へ参加するために必要な経費	市の事務や地方財政等に関する調査研究や調査委託に必要な経費

6月定例会の概要

6月11日から7月1日までの21日間の日程で開催しました。

今定例会では、「平成26年度桑名市一般会計補正予算(第1号)」のほか、国民健康保険などの特別会計補正予算や、「桑名市産業振興基金条例の制定について」など市長提案の18議案を審議し、いずれも可決・承認しました。また、人権擁護委員の人事案件(追加)2議案に同意しました。

「新病院建設の再検討を求める請願書」については、不採択とすることに決しました。

このほか、議員提出議案として「集団的自衛権の行使容認について慎重審議を求める意見書」など3議案を可決しました。

また、農業委員会委員に4名の方を推薦しました。

「平成25年度桑名市一般会計繰越明許費繰越計算書」など7件の報告がありました。

平成26年6月定例会主な表決結果

(市長提出議案20件、報告7件、請願1件、議員提出議案3件、推薦1件)

区分	番号	件 名	賛成	反対
市長提出議案	第90号	専決処分の報告及び承認を求めるについて (桑名市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	25	3
	第91号	平成26年度桑名市一般会計補正予算(第1号)	25	3
	第92号	平成26年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	25	3
	第93号	平成26年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	25	3
	第94号	平成26年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	25	3
	第97号	桑名市市税条例等の一部改正について	25	3
	第98号	桑名市建築審査会条例の一部改正について	25	3
	第102号	桑名市いじめによる重大事態再調査委員会条例の制定について	25	3
請願	第3号	新病院建設の再検討を求める請願書	3	25

※全会一致で可決・承認・同意された議案等は省略しています。※議長は採決に加わりません。

全ての議案等と議員別表決結果は桑名市議会ホームページをご覧下さい。

◎社会保障・税番号制度システム整備費 (57,550,000円)

国が推進するマイナンバー制度の実施に向け、改修を求められている住民基本台帳システムをはじめ、税、年金、福祉等の各システムの改修に必要な経費です。

◎不妊治療費助成事業費 (2,561,000円)

県の補助制度が変更され、特定不妊治療の助成回数等の変更や男性不妊治療費助成が創設されたことによる助成のための経費です。

◎防災会議経費 (7,700,000円)

災害対策基本法の一部改正及び南海トラフ特別措置法の施行に伴い、地域防災計画を修正するための経費です。

◎学校防災・防災教育推進事業費 (1,998,000円)

防災教育の指導方法や教育手法の開発・普及のための防災アドバイザー活用費用のほか、緊急地震速報受信機(6校分)の購入の経費です。

日本経済新聞社産業地域研究所の第3回議会改革度調査による全国813市・区議会の改革度ランキングの発表があり、桑名市議会は前回調査の129位から38位にランクアップしました。

議会改革度がランクアップ!!

■審査案件 委員会開催日 6月23日(審査件数:8件)

- 議案第87号 専決処分の報告及び承認を求めるについて(平成25年度桑名市一般会計補正予算(第8号))
- 議案第88号 専決処分の報告及び承認を求めるについて(桑名市市税条例の一部を改正する条例の制定について)
- 議案第89号 専決処分の報告及び承認を求めるについて(桑名市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について)
- 議案第91号 平成26年度桑名市一般会計補正予算(第1号) 所管部門
- 議案第95号 桑名市委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 議案第97号 桑名市市税条例等の一部改正について
- 議案第99号 桑名市火災予防条例の一部改正について
- 議案第102号 桑名市いじめによる重大事態再調査委員会条例の制定について

主な質疑

平成26年度桑名市一般会計補正予算
(第1号)所管部門に対する質疑

◆施設等の維持補修について
Q 維持補修費の予算計上に関する
財政当局の見解は。

A 各所管から要求された施設等の維持補修費については、平成26年度にフェシリティマネジメントに伴う公共施設の総合管理計画を作成する予定となつてゐるため、特に緊急を要するものだけを計上してきた経緯がある。来年度以降、総合管理計画の中身に沿つて補修を行つていきたいと考えている。

桑名市火災予防条例の一部改正に対する質疑

Q 子ども会単位や自治会単位でのお祭りなど、小規模な催しにおいて火気を使用する露店等に指導は行うのか。

A 条例第45条に火気を使用する露店等を開設する場合の届け出義務を規定しているが、子ども会単位や自治会単位でのお祭りなど、参加者が限定される催しについてはこの届け出の義務はないという国からの通知がある。一般の方が誰でも参加できる催しについては、小規模なものでも届け出義務が生じるため、届け出があつた際には指導を行つていく。

■審査案件 委員会開催日 6月23日(審査件数:5件)

- 議案第90号 専決処分の報告及び承認を求めるについて(桑名市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)
- 議案第91号 平成26年度桑名市一般会計補正予算(第1号) 所管部門
- 議案第92号 平成26年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第93号 平成26年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第94号 平成26年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

主な質疑

平成26年度桑名市一般会計補正予算
(第1号)所管部門に対する質疑

◆コミュニティ支援事業助成金について
Q 自治会からの応募状況は。

AQ 申請件数は全部で7件であり、内訳としては集会所建設が1件、一般コミュニティ助成事業で3件の計4件が採択、3件が不採択であった。

◆社会保障・税番号制度システム整備費について
Q 採択順位の根拠は。

AQ 優先順位については取扱規定を設けており、過去に助成金を受けていない組織を第一優先とし、その中で組織の規模によって順位付けを行つている。ただし、前年度不採択であったものは翌年度の順位付けを行う際に考慮している。

Q 社会保障・税番号制度システム整備費について
AQ マイナンバー制度が導入され、システムが実際に稼働した場合、いろいろな問題が発生すると思われるが市としての考えは。

AQ 社会保障と税の一体化を推進していくという方針が国から示されているもの、詳細がはつきりしていらない部分もある。今後精査し、対応を考えていいく。

◆防災会議経費について
Q 南海トラフ地震特別強化指定地域に指定されなかつたことを踏まえ、防災会議の中ではどのようなことを考えているのか。

AQ 市が置かれている状況や津波が起きた場合を考えると一番には堤防の強化、次いで高い所への避難について検討することを考えている。

■審査案件 委員会開催日 6月24日、26日[審査件数:6件]

- 議案第91号 平成26年度桑名市一般会計補正予算(第1号) 所管部門
- 議案第96号 桑名市産業振興基金条例の制定について
- 議案第100号 桑名市就学支援委員会条例の制定について
- 議案第101号 桑名市いじめ問題専門委員会条例の制定について
- 議案第103号 桑名市スポーツ推進審議会条例の一部改正について
- 議案第104号 桑名市総合運動公園ネーミングライツ選定委員会条例の一部改正について

主な質疑

調査については、ほかの教室も全て行つたところである。

平成26年度桑名市一般会計補正予算(第1号)所管部門に対する質疑

創業支援補助金について

Q 補助対象事業はどのようなものか。また、どのように位置づけられるのか。

A 市と創業支援事業者が連携し、産業競争力強化法における認定を受けた創業支援事業計画に基づいて、創業を切れ目なく継続的に支援するための事業を実施する。

いじめ防止対策事業費について

Q 過去の本会議での答弁でいじめ問題に関する検討委員会を開催したことだが、その後どうなったのか。また今回のいじめに関する組織との関係は。

A 委員会は4回開催し、提言をまとめた上で各学校に示している。この委員会をいじめ問題対策連絡協議会へと発展させる。



桑名市就学支援委員会条例の制定に対する質疑

AQ 就学支援委員会の調査手順は。

発達の課題の種類や程度について、専門委員が学校や園で子供の状況を観察する。その上で保護者や本人の意向に基づいて就学先を検討、決定していく。

桑名市いじめ問題専門委員会条例の制定に対する質疑

AQ 会議の透明性はどうなっているか

A いじめ問題専門委員会には二つの役割があり、一つ目のいじめ防止のための施策に関する内容の場合は公開で行うべきであるが、二つ目の重大事案に係る調査については個人的な状況に関するものになるので一部は非公開とする手続きをとる。

主な質疑

桑名市建築審査会条例の一部改正に対する質疑

Q 今回の条例改正の経緯及び内容は。

A 建築基準法が改正され、建築審査会の委員の数が「5人または7人」から「5人以上」となり、上限が設けられていないため、条例の建築審査会の委員の数を「7人」から「7人以内」と改正するものである。



建築審査会のようす

■審査案件 委員会開催日 6月24日[審査件数:1件]

- 議案第98号 桑名市建築審査会条例の一部改正について



■審査案件 委員会開催日 6月25日(審査件数:1件)

- 請願第 3号 新病院建設の再検討を求める請願書

審査の概要

新病院建設の再検討を求める請願書に対する審査

◆新病院建設を再検討されたい。

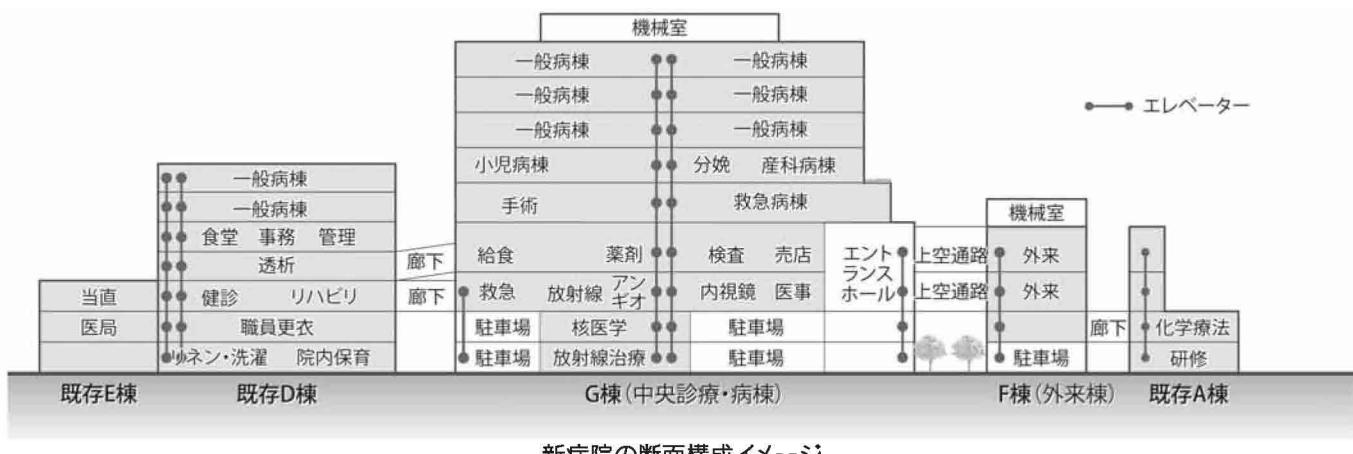
建設場所の問題については市民の利便性等を検討した結果、現在の場所に決定している。また、東日本大震災以降、防災の観点から予算の増額を行い、現在の形となつており今まで散々立ち止まり検討を重ねてきた。これ以上立ち止まる必要はない。

海拔ゼロメートル地帯との議論は十分に行い、1、2階を駐車場にするなど大地震による浸水にも対応できるよう設計されている。また、高台へ病院建設を求める意見も聞いているが、新病院の早期建設を望む声も多い。このまま新病院の建設を進めるべきと考える。

低い場所においても避難場所になりうる施設の確保が必要との考え方も出てきている。これまで様々な観点から総合的に検討してきた結果が今のが場所である。

地震、津波対策については1、2階を駐車場とし、また、液状化対策も特殊な工事をするなど対策は十分されている。これから新しく土地を求める基本設計、実施設計、建設となると予算も今まで以上にかかり、開院も大幅に遅れることが考えられる。

市の財政的な問題、南海トラフ巨大地震による被害の問題、新病院の診療概要について市民が本当に理解しているのかという問題がある。後戻りはできない等の意見もあるが、話が進んでいないこの機会に市民に対し説明を行うべきと考える。などの意見があり、採決の結果、不採択とした。



市議会議員選挙、ここが変わります。

任期満了に伴い、11月16日に桑名市議会議員選挙が行われる予定となっています。

前回、平成22年の選挙は、議員定数が34名から30名に減じられて執行されました。

昨年、議員定数削減の条例を可決し、今回の選挙から、議員定数が26名となります。

これは、市議会として市民の意見の反映に支障をきたさない範囲で適正な議員数を判断し、行政改革の範として議会自ら議員定数を減らすことで、その姿勢を示す必要があることから改正したものです。

このほか、昨年の公職選挙法の改正により、インターネットを使った選挙運動が一部解禁となりました。

今回の選挙は、改正後の公職選挙法の下で行なわれることになります。

公職選挙法の改正については 総務省のホームページをご覧ください。

議案質疑・一般質問

日本共産党桑名市議団 星野 公平

◆マイナンバー制度導入について

質疑 国の事業に、何故市の負担が必要なのか。今後のスケジュールは。

答弁 事務や手続きの簡略化、負担軽減のメリットがあり市民サービスの向上に寄与し、市の一定の負担は必要。2016年1月運用開始。

質疑 個人情報やプライバシーの保護、情報漏えいや犯罪が際限なく広がる危険性にどう対応するのか。住民の同意がなくても他の部局への情報提供が可能になるが、防止策はあるのか。

答弁 「番号法」では、特定個人情報として位置づけて一般の個人情報より厳しく制限されている。情報提供者は情報照会者に対して、厳格な本人確認の義務付け、利用範囲や番号収集用途を限定して情報を提供しなければならないと規定されている。

市民クラブ

小川 満美

◆桑名市いじめ問題専門委員会について

質疑 子どもや保護者が、いじめが原因で重大事態に至ったと思っているのに、学校側が「いじめではない」あるいは、「重大事態ではない」というように学校と保護者の間で認識が大きく違った場合でも、いじめを受けた側に立って調査をするのか。

答弁 学校が調査を行う場合でも、教育委員会として専門委員会による調査を行う場合でも、一貫して「いじめを受けた」とされる側に立って調査を進める。いじめの未然防止、早期発見・早期対応が何より大切なので、教育委員会では、学校・教職員への指導・研修を充実させるとともに、関係機関・団体等と連携を図るため、「いじめ問題対策連絡協議会」を設ける。子どもを取り巻くすべての者で、いじめから子どもを守る体制づくり、取り組みを進めていく。

桑風クラブ・無会派 市野 善隆

◆南海トラフ地震特別強化地域指定漏れ

質問 市議会に連絡なく指定漏れとなつた市政運営

答弁 今後は、県の動向を踏まえ議会と連携し要望を継続していく。

再質問 国への要望手法に問題があつたと考えるが。

再答弁 ご指摘の点は重く受け止める。

◆伊勢大橋、木曽三川・長島堤防強化

質問 現在の状況について所見を求める。

答弁 伊勢大橋架替について国においては25年度12億円、26年度27億円の予算が確保され、川の中の工事着手後5年間で完成予定となっている。木曽三川下流域の堤防強化は26年度124億円の予算が確保され、現在市内14箇所で工事が施工中である。県が施工の長島海岸は外側の工事が完了し、26年度内側の矢板工1億4千万円に着手する。今後も国県に要望していく。

新桑会・無会派 飯田 尚人

◆市立の小・中学校の施設整備について

質問 陵成中学校のテニスコート端にマンホールが在り大変危険。他にも、運動場の広さ、防球ネット等子供達の教育環境の確保の為の施設整備について問う。

答弁 マンホールについては蓋15cm下げる修繕工事を実施。今後も安全で安心な教育環境の整備に努める。

◆近年の集中豪雨に対する対策について

質問 平成24年5月に深谷地区自治会連合会より「さざれ川改修並びに分水路工事」の要望書が提出されたが、何も対処されていないが、その後の対処に付いて問う。

答弁 沢北川への分水路建設は河川の流域を変えることになり関係機関との調整は困難と考える。7号橋は橋梁部の川床が高いため、川床の掘り下げ等の改修を検討する。

一般質問

フォーラム新桑名 松田 正美

◆新病院の建設について

質問 ①桑名市の新しい病院は、いつできるのか?
②建設に向けた作業は、どこまで進んでいるのか?
③市民の負担がさらに増すのではないか?
以上の観点から新病院建設の進捗(しんちょく)状況は。

答弁 2度にわたる入札中止を重く受け止め、現在、総合医療センターにて予算額の範囲内において入札が成立するための検討を行っている。
具体的には、総合医療センターでは事業者を対象に新病院建設工事について発注方法、発注時期、工期、工事費などに關しアンケート調査及びヒアリングを実施した。市及び総合医療センターは、入札が成立するための最善の方法を検討し、新病院整備にとりかかっている。



日本共産党桑名市議団 石田 正子

◆財政パンフレットから

質問 市の財政の3つの「ない」を問う
①なぜ収支に余裕がないのか
②なぜ借金が減らないのか
③なぜ貯金が増えないのか

答弁 ①景気低迷で税収入の伸び悩み、扶助費や公債費が伸び続ける中、物件費や補助費等の見直しが進んでいないのが要因。
②地方債残高は著しく多くはないが、増加傾向にあるのは平成22年度以降、臨時財政対策債の発行可能額が大きく増えたことが要因。
③経常経費が高く推移する中、建設的な事業や臨時のに行う施設等の改修経費に回せる財源の不足を補うために基金を取り崩したことなどが要因。

希望

倉本 崇弘

◆県の必要性について

質問 分権改革の中で県を解体して、道州制を導入していく再編が必要であると考えるが市の見解は?

答弁 現状、県との連携は重要であると考えている。

再質問 政治的な大きなテーマである県の解体、道州制の議論の場は県であるとの認識か?

再答弁 国、県において議論をしていただくものであると考えている。

◆空き家対策について

質問 ほぼ毎回質問し、進めてもらっているが、府内、民間との連携は?

答弁 ホームページにお問い合わせの担当窓口をお知らせし、情報を共有するようにしている。民間の活用については研究していく。

新自由クラブ 渡邊 清司

◆療育センターの方向性について

質問 平成25年4月の障害者総合支援法の改正に伴い、福祉サービスを受けるために、「受給者証」が必要となる。「市の現状」は、「対策」は。

答弁 市内に「特定相談事業所」は、2箇所あり、基本的にはそこに配置された相談支援専門員が業務にあたる。療育センターを、サービス等利用計画作成の相談ができる発達支援事業センター設置に向けて進めしていく。

質問 「子ども総合相談センター、療育センター、教育委員会の連携について」

答弁 各所で様々な相談を受けて、それぞれのケースに応じた迅速な支援に努めている。

一般質問

新桑会・無会派 鶴野 勝彦

◆安全・安心の環境整備について

質問 桑名市まるごとブランド化戦略上、公共施設総合管理計画は絶対必要である。そこで公共施設の管理に関する今後の見通しとその考え方について問う。

答弁 総務省からの要請により公共施設等総合管理計画の策定に取り組み、改修・更新経費の試算に基づき長期的に総量及び機能別の削減目標値を整理する。

◆まちの活性化施策について

質問 まちの活性化を図る拠点としての健康増進施設の現状と今後について

答弁 この施設は健康寿命延伸の拠点となるべき施設に位置づけ、財政負担をゼロもしくは最小限に留めることを優先的に考え民間活力導入可能性調査を実施し、調査結果を踏まえて判断していく。

公明党桑名市議員団 畑 紀子

◆議会報告会の質問から

質問 耳の聴こえや言葉を話すのが不自由な方々への支援について。災害時や緊急時に周囲に障がいへの理解や助けを求めるのに有効なヘルプカードがある。ヘルプカードには緊急連絡先や配慮してほしいことなどが記載でき、イザというとき必要な支援を受けるのに役立つ。支援を必要とする人と支援を行う人を結び付ける意義深いヘルプカード事業についての見解は。

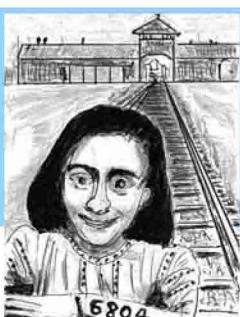
答弁 ヘルプカードは何らかの支援を必要とする方が周囲に助けを求めるための手段として使われている。桑名市地域自立支援協議会に貴重な意見として情報提供し、新たな意思疎通のツールとして活用できないか慎重に検討する。

希望

伊藤 恵一

◆アンネにも!?マイナンバー

質問 6804や15670等アウシュビツトでユダヤ人の腕に入墨した、今関連議案上程等の、国家がつける番号の意味は。



答弁 社会保障等の効率性や利便性の向上が見込まれる。

再質問 実態は、子や障害者はマイナンバーも付けられず、ガス室へ送られた。集団的自衛権の解釈変更の問題と(同じように、必ず)乱用の問題がおこってくる。

再答弁 個人情報保護等は周知、啓発に努めていく。

◆漁業・農業・水・市民を木曽三川の放射能から守る。

質問 長良川河口堰と付近に堆積するセシウムの撤去を。根拠は元岐阜大学柏谷教授の昨年の調査論文である。

答弁 重要施設で放射能調査等要望可否を検討していく。

桑風クラブ・無会派 岡村 信子

◆県管理海岸・河川堤防の強化について

質問 城南海岸・員弁川整備事業の現状は

答弁 城南海岸について平成24年度実施設計がされ、全体事業費34億円・施工延長790mの地盤改良工事が計画された。平成26年度工事に着手することになり初年度9,900万円の予算が県において確保されている。員弁川整備は、30年に1回程度発生と予測される豪雨に対して、安全な流量を流下させるため固定堰・河道の改修等の計画がされ、桑部橋付近では、河道拡幅のため築堤・橋梁改築工事が実施されている。早期完成等、引き続き県に要望していく。



城南海岸

一般質問

新自由クラブ

倉田 明子

◆不審者情報について

質問 児童・生徒を守るために小中学校から保護者や関係者にメール配信しているが、市民が誰でも情報把握できるようHPを通して情報配信するべきでは。

答弁 市民が身近で不安に感じる不審者情報は依然ならない。桑名警察と各所管が連携し不審者情報や振り込み詐欺情報等素早く掲載できるよう検討する。

◆文化的遺産の保存について

質問 桑名市には諸戸家に関連する遺産が幾つかある。六華苑・諸戸氏庭園・諸戸徳成邸・諸戸水道貯水池遺構・水源井等。この貴重な文化遺産は桑名の宝として市民と協働するなど大切に保存すべきでは。

答弁 諸戸徳成邸は個人によって保存されているが、重要な文化遺産であると思っており、多方面からの協力を得て適切な保存方法を考えていく必要がある。

フォーラム新桑名 安藤 寛雅

◆桑名駅西土地区画整理事業について

質問 事業の進捗状況について

答弁 仮換地の使用収益開始面積は、約1.3haで全体の7%で、平成26年度は、専門家のコーディネートをお願いし、事業の施工計画、移転計画などの整備計画スケジュール作成に取り組む。

質問 事業手法について

答弁 地権者や、市民の理解を得ながら、宅地の高度利用や、民間活力の活用する手段も含め、検討する。

質問 事業推進に当たっての市長の所見を問う

答弁 必要な情報の共有、説明等は重要と考える。市長として①民間の活力を使う。②土地の高度利用を図る。③メリハリを付けた事業展開を行う。以上の方針に基づき地権者さんへのご理解、ご協力等をお願いする場合は自ら出向いて行く。

公明党桑名市議員団 竹石 正徳

◆動物愛護と共生社会について

質問 当市における去勢と不妊件数について

答弁 犬猫の合計で、766頭である。

再質問 補助額はどれくらいなのか。

再答弁 犬猫合わせて191万円。飼われている犬猫だけでなく、個人的に保護し申請された野良猫等も含む。

質問 犬猫の殺処分ゼロを目指して、殺処分の現状と愛護団体との連携について

答弁 桑名保健所管内で犬が60頭、猫は209頭。殺処分を減らす為には何よりもまず飼主の終生飼養等飼主としての責任を果たし遺棄を無くす事である。去勢・避妊手術費の補助、迷子の犬猫の届出に対する保健所等との連携、所有者明示の推進、県獣医師会、県動物愛護管理センター等、動物愛護管理に関わりの深い団体と連携を図り、殺処分ゼロを目指す。

市民クラブ 松浦 祥子

◆子育て支援について

質問 子育て支援センター、キラキラ、ぽかぽかの利用を「未就園児」以外にも広げるべきでは。

答弁 市民のニーズとしてこれらの施設が保育・幼稚園児、小学生の利用希望が多くあることを受け、公平性や安全性を考慮しながら有効に活用してもらえるよう、検討する。

質問 病児保育の利用に予約が必要なのはなぜか

答弁 病時保育は市内病院1箇所で実施している。安全に子どもを預かるため、基本、事前登録、事前予約になっている。市ホームページで今後、より詳しい情報を容易に検索ができるよう改善していく。

◆防災について

質問 9月に予定されている桑名市総合防災訓練は?

答弁 9月21日、市内全域を対象に実施予定である。

一般質問

希望

伊藤 研司

◆公教育は「生命:いのち」の教育 公教育の真価が問われている

質問 全国学力調査からは、「全国平均に比べて5ポイントより下回った都道府県は小学校ではゼロだった。地域差が小さくなり、全体的にレベルは上がった。しかし、応用問題：解答の理由を論理的に説明する能力：社会生活をする上で重要な力が芳しくない」親の収入が子どもの学力に及ぼす影響が大きい。格差社会が拡大されると、日本社会が閉塞状態に陥り、活力がなくなってしまう危険性がある。

答弁 「公教育の大切さ」は、「くわなっ子育成方針」で示している。「生きる力」を育み、豊かな未来を築く子どもを育てる目標に、確かな学力の育成・豊かな心や健やかな体を育む教育を実践している。

桑風クラブ・無会派 伊藤 文一

◆ブランド推進課の目的について

質問 桑名ブランド化担当として県職員出向者配置の必要性と職員3名体制のこれまでの事業成果を問う。

答弁 県との人事交流は、相互理解・職員の資質向上等を目的として行なっており、ブランド課へは民間経験のある職員の派遣を要請した。

2ヶ月半の成果として、5月28日に桑名東京PR事務局を開設し、7月中旬に第1回ブランド推進委員会を六華苑で開催予定である。7月28日には市内メディアライブでブランド元年キックオフセレモニーの開催計画をしており、桑名の認知度向上や観光客の誘致促進が図られることを期待している。

地域ブランド化が地域活性化に有効と考えており今後も推進していきたい。

議会報告会を開催しました。

平成26年4月26日(土曜日)に、 市民会館など市内4カ所におきまして 「第5回議会報告会」を開催しました。

今回、初めて、土曜日の午前に開催しました。当時は、合計で136名の市民の皆様にご来場いただき、議会の活動状況や25年12月、26年3月定例会における審議状況を報告しました。

皆様からいただいた貴重なご意見、ご要望は今後の議会活動の参考とさせていただきます。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。

今回の議会報告会の内容や、
お寄せいただいたご意見は市議会の
ホームページで確認いただくことができます。

「第6回議会報告会」は10月17日(金曜日)
午後6時30分から会場は、市民会館、
多度町総合支所、大山田公民館、
長島町公民館にて開催予定です。

新自由クラブ 水谷 義雄

◆活力ある桑名市を目指して

質問 「総括副市長の市の重要課題は」について

答弁 新病院の建設、桑名駅周辺整備、土地開発公社の解散、また行政改革の推進に取り組んでいく。

質問 全員参加型市政運営について

答弁 市民や団体、企業、行政といった主体が、情報を共有し、実現に向けそれらの方を行政のパートナーとし、一緒にまちづくりを進めます。

質問 本物とブランドの概念について

答弁 本物とは、市の持つ歴史、風土、文化、産業、地理等まちの魅力としての可能性が高いもの。ブランドとは、本物を磨き上げ買いたい、訪れたい、住みたいと思われる優位性のあるもの。

質問 サルの捕獲対策について

答弁 捕獲には今後とも地域住民と共に取り組んでいく。

桑名市議会からのお知らせ

9月定例会 開催日程(予定)

9月定例会が、9月3日(水)～10月1日(水)の29日間の予定で開催されます。

●9月3日(水)

本会議(議案上程・提案説明)

●9月9日(火)～12日(金)

本会議(議案質疑・一般質問)

●9月16日(火)～25日(木)

常任委員会・特別委員会

●10月1日(水)

本会議
(委員長報告・討論・採決)

インターネットによる生放映が始まりました

第9号でお知らせしましたとおり、6月定例会からインターネットによる生放映が始まりました。本市議会のホームページへアクセスしていただくと、右記画面からご覧いただけます。また、12月定例会からは各常任委員会と特別委員会についても、インターネットにより生放映、録画放映をご覧いただくことができます。

※モバイル機器からはご覧いただくことができません。



<http://www.kuwana-city.stream.jfit.co.jp/>

傍聴してみませんか

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は傍聴できます。
日程はこの市議会だよりや市議会のホームページに掲載しています。
ただし、日時が変更になる場合がありますので、傍聴する場合は、事前に議会事務局にご確認のうえ、お気軽にお越しください。



議会活動状況報告

※定期議会中の定例議会にかかる会議は省略しています

5月

- 1日 教育経済委員会・協議会
- 7日 福祉安全委員会
- 8日 全国自治体病院経営都市議会協議会定期総会
- 16日 議会報告会班別会議
- 19日 桑名広域清掃事業組合議会
- 20日 建設水道委員会・総務政策委員会・協議会 第148回三重県市議会議長会定期総会
- 21日 議会報告会班長会議
総合計画検討協議会
- 27日 教育経済委員会・協議会
桑名・員弁広域連合議会
- 28日 第90回全国市議会議長会定期総会

6月

- 3日 全員協議会
- 4日 各派代表者会議、議会運営委員会
- 9日 総合計画検討協議会、農業委員会委員推薦委員会
- 10日 広報広聴委員会
- 11日 6月定例会(閉会7月1日)

7月

- 3日 木曽三川公園建設促進下流域期成同盟会通常総会
- 7日 伊勢大橋架替え整備事業要望
- 8日 総合計画検討協議会、議会改革検討会

9日、10日 建設水道委員会視察
(千葉県千葉市、静岡県沼津市)

- 14日 広報広聴委員会
- 15日、16日 福祉安全委員会視察
(奈良県奈良市、和歌山県和歌山市)
- 22日 総務政策委員会視察(岐阜県各務原市)
広報広聴委員会
- 23日 総合計画検討協議会
議員研修会
- 28日 教育経済委員会・協議会
- 29日 総務政策委員会・協議会
福祉安全委員会・協議会
- 30日 建設水道委員会
- 31日 議会改革検討会

委 副 委 員 員 長
委 員 員 員 員
副 委 員 員 員
委 員 員 員 員
広報広聴委員会
岡 星 杉 倉 倉 愛 辻 松 畑 南 泽
村 野 浦 本 田 敬 内 浦
信 公 繁 崇 明 重 裕 祥 紀 幸
子 平 生 弘 子 之 也 子 子 美

暦の上では秋になつたとはい、まだ暑い日が続
き、食欲の秋とはいかないと
ころですね。そんなときにお
勧めの食材が今回紹介したトマトです。ビタミンCが豊
富で、暑さに対する抵抗力を高めてくれるとか。トマトを食卓に並べて、残暑を乗り切るお役に立てるとい
うのがでしょう。

編集後記

皆様のご意見をお寄せください

市議会や市議会だよりに対するご意見、ご要望等
がございましたら、議会事務局までお寄せください。

桑名市議会事務局

〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地
電話:0594-24-1304/0594-24-1305
FAX:0594-24-1359
メールアドレス:gikaijm@city.kuwana.lg.jp